

質問順位 1 永沼 博昭 （一問一答式）

1 国土強靱化地域計画

- (1) 国土強靱化地域計画策定について
 - ア 現在までの進捗状況について
 - イ 策定までのスケジュールについて
 - ウ 地域を強靱化する上での目標の設定について
 - エ リスクシナリオ（起きてはならない最悪の事態）の設定について
 - オ 脆弱性の分析・評価はどのように行っていくのか
 - カ ジャパン・レジリエンス・アワードへのエントリーについて

2 災害時応援協定

- (1) 災害時の応援協力体制の推進について
 - ア 災害時におけるドローン活用の協定の締結について

3 認知症施策

- (1) 認知症施策の取組について
 - ア 本市の認知症サポーター数について
 - イ 本年度の認知症サポーター養成講座の実施状況と今後の実施計画について
 - ウ チームオレンジの整備について

4 地域共生社会の実現に向けて

- (1) 重層的支援体制整備事業について
 - ア 高齢者、障がい、子育て、生活困窮などの相談に対する課題について
 - イ 「重層的支援体制整備事業」の実施について

5 交通安全施策

- (1) 交通安全教室について
 - ア 今後の小学校の交通安全教室の実施について
- (2) あおり運転について
 - ア あおり運転厳罰化の周知について
 - イ ドライブレコーダー購入・設置費用の半額補助の実施について
 - ウ 自転車によるあおり運転の周知について

質問順位 2 川崎 葉子 (一問一答式)

- 1 地方創生臨時交付金の使途について
 - (1) 内閣府の地域未来構想20オープンラボから「キャッシュレス」「行政IT化」「リビングシフト」の3事業を選んだ理由は
 - (2) 専門家、企業等民間とのマッチングはどう進めているのか
- 2 鴻巣市独自の新型コロナ関連経済支援策について
 - (1) 新規開業者まで対象拡大した新型コロナ関連経済支援策について
 - (2) 全業種共通編「このす安心宣言」の配布は
- 3 道の駅について
 - (1) 鴻巣市道の駅管理運営計画の特徴は
- 4 食品ロス削減について
 - (1) フードドライブの実施状況と今後は
 - (2) 食品ロス削減運動・アピールの今後の取組は
- 5 学校教育について
 - (1) 「子どもが主役」の観点から笠原小学校についてどう考えるのか
 - ア 意見交換会、保護者・地域アンケートを通して、どう考えるか
 - イ 今後のスケジュールは
 - (2) 潜在化している不登校児童生徒への相談体制について
 - ア 教育支援センターの相談状況とさらなる周知について
 - イ ライン等SNSを活用しての相談体制は

質問順位 3 加藤 英樹 (一括質問・一括答弁式)

- 1 市民生活行政
 - (1) 災害対策について
 - ア 水害時の避難所については
 - イ 災害時要支援者に対する支援体制は
 - ウ 社協の見守り員制度と市の施策との連携は
 - エ 災害時における個人情報の取扱いは
 - オ 災害時体制における職員の数について
 - (2) 自治会のあり方について
 - ア 長寿化が進んでいる地域の自治会活動と老人会活動とのコラボレーションの必要性について

2 教育行政

(1) 適正規模・適正配置について

- ア これまでの取組について
- イ 笠原小学校に対する教育委員会としての考え方は
- ウ 笠原小学校の保護者についての現在までの対応は

質問順位 4 織田 京子 (一問一答式)

1 環境経済行政

(1) コウノトリの里づくり事業について

- ア 工事費の財源の内訳は
- イ コウノトリの受け入れや、施設のオープン等のスケジュールは

2 教育行政

(1) コミュニティ・スクールについて

- ア 目的は
- イ 実施内容は
- ウ 新学校運営協議会の委員数、職歴は
- エ 今までの小学校のモデル校2カ所の実績と結果は

(2) コロナによる長期の学校休業において、小中学校の学習指導は本年度内に予定通りの学習指導を終えられるのか

3 都市建設行政

(1) 鴻巣宿おおとり公園について

- ア 公園内にある噴水の出る場所に日よけの屋根を付ける計画は

質問順位 5 潮田 幸子 (一問一答式)

1 GIGAスクール構想の加速・強化について

(1) 子どもたちの未来のために、鴻巣の教育ICT化推進をどのように加速・強化するのか

- ア 新時代にはばたく鴻巣の子どもたちにふさわしい教育ICT環境とは何か
- イ 本市が目指すICT教育とは具体的にどのような特徴を持つのか
- ウ 先生を支援する体制を含めた人財の育成について

- 2 防災のIT化推進について
 - (1) 動画による「マイタイムラインの作り方」を作成し、市民が取り組みやすくする工夫はできるか
 - (2) 避難所運営に関するIT活用
 - ア 避難所の鍵の遠隔操作管理について
 - イ QRコード読み取りによる避難所受付名簿管理の導入
 - (3) 罹災証明書・被災者台帳等、被災者支援制度の手続のデジタル化

- 3 コロナ禍を経て、逆転の発想からの事業展開について
 - (1) コロナ禍により中止となった多くの事業を、新たな発想でプラスに転換していく事業展開の考え方について

- 4 子どもの貧困対策について
 - (1) 子どもたちの貧困対策を市としてどのように進めていく考えか
 - ア 現在の取組
 - イ 子ども食堂・フードパントリーなど既に活動しているNPO等民間団体への支援と協力体制
 - ウ 「地域子供の未来応援交付金」の活用等を含め、子どもたちの貧困対策への取組

質問順位 6 金子 裕太 (一問一答式)

- 1 教育行政
 - (1) 学校教育におけるICTの活用
 - ア 次期教育システムについて
 - (ア) 生徒児童の教育環境について
 - (イ) 教員の働き方について
 - (ウ) 保護者等との連携について
 - イ 運用に向けて
 - (ア) 運用計画について
 - (イ) 教職員の研修等について

- 2 総務行政
 - (1) スマートシティ化への取組
 - ア 押印の必要性について
 - イ 市民サービスのオンライン化推進について
 - ウ 個人情報保護について

3 市長政策行政

(1) 広報のあり方

ア 市民向けの広報について

(ア) 広報の重要性

(イ) 緊急時の対応

イ 対外的な広報について

ウ 市民活動への協力について

(2) 民間人材の活用